# 参考：文部科学省から配布されたシステム（KSS3）にバージョンアップする手順

　　　　　　※学校も都道府県も同じ手順です

＜概要＞

　・システム［KSS3.exe］をバージョンアップします。（Ver.3.1.1　⇒Ver.3.2.0）

　・csvin、csvout、log、reportout、setupフォルダに格納されているファイルは現状を保持しますが、

csvoutとsetupにフォルダが追加されます。

　・appフォルダ下のreportsフォルダ内の帳票の定義ファイル（.rdlx、.rpx）は、上書きされてしまいますので、現在編集してご利用されている方は、入替作業後に、最新の帳票レイアウト修正手順書にしたがって編集してください。（帳票の文言ファイル（～.ini）は、現状を保持します）

（注意）都道府県側で学校用システムの帳票の定義ファイル（.rdlx、.rpx）を修正し、

　　　　　　　　配布を行っている場合は、再度都道府県側で修正してから学校側に配布して下さい。

　・dataフォルダに格納されているSCHOOL.DBは上書きしますが、現在利用しているデータベース

（学校DB、マスタDB）に格納されているデータを保持したまま、バージョンアップされます。

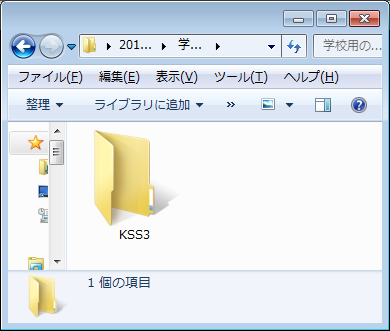
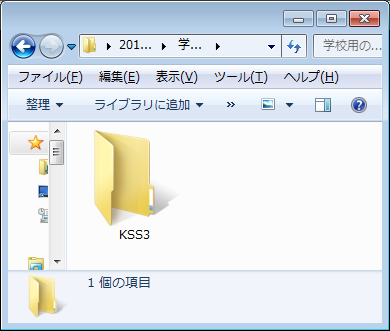
＜事前作業＞

　・現在利用しているシステム「KSS3」をフォルダごとコピーし、バックアップします。

　　　※配布されるシステムは「学校用（差分）」「都道府県用（差分）」です。

＜入替作業＞

　・現在利用しているシステム「KSS3」に、配布されたシステム「KSS3」をフォルダごと上書きします。

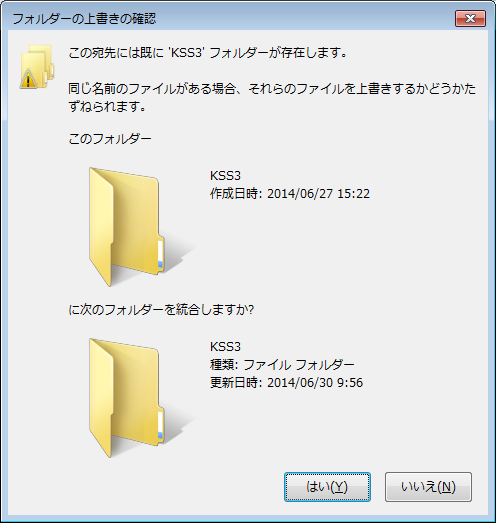


配布された「学校用(差分)」または「都道府県用(差分)」のKSS3フォルダ

現在利用中の「学校用(差分)」または「都道府県用(差分)」のKSS3フォルダ

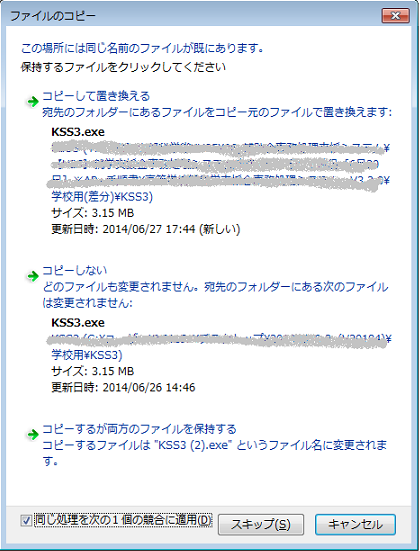
ドラッグ

上書き確認画面で「はい」をクリックします。



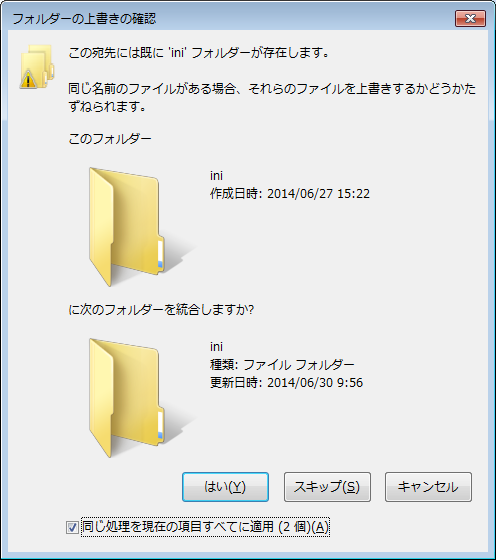
画面下の「同じ処理を次の１個の競合に運用」にチェックを入れ、

「コピーして置き換える」をクリックします。



フォルダの上書きの確認画面が表示されたら、「同じ処理を現在の項目すべてに適用」をチェックし

「はい」をクリックします。



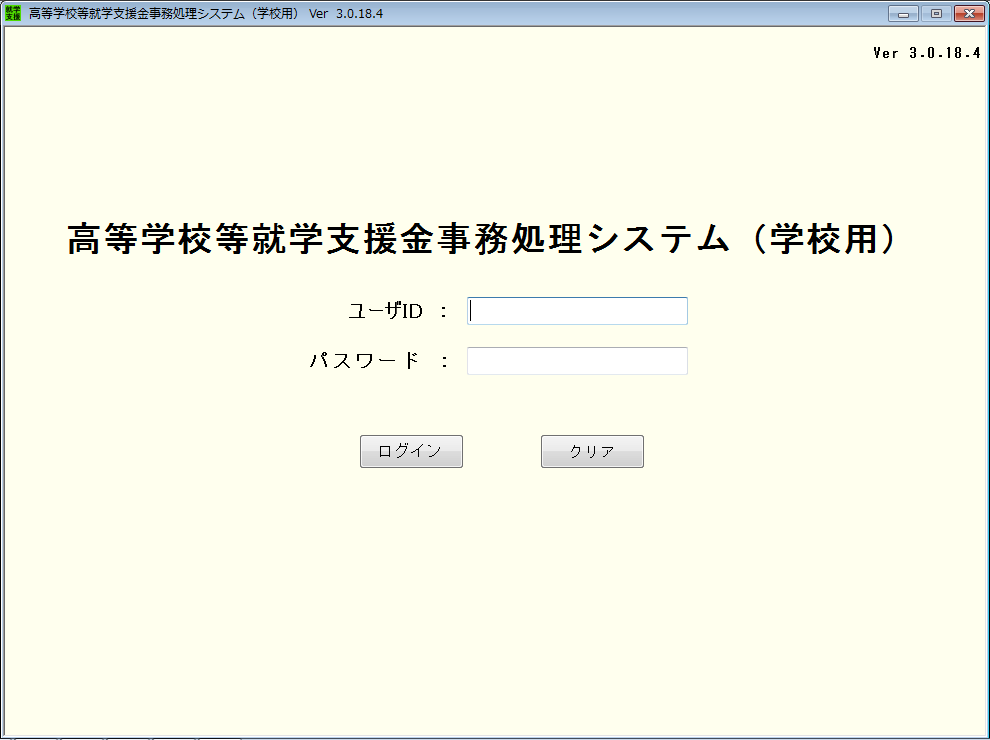
　・帳票の定義ファイル（.rdlx、.rpx）を修正されている方は、最新の帳票レイアウト修正手順書にしたがって編集します。

＜動作確認（ＤＢのバージョンアップ）＞

　・［KSS3.exe］をダブルクリックし、システムを起動します。

**（確認）**最新バージョン**［Ver.3.2.0］**であることを確認します。

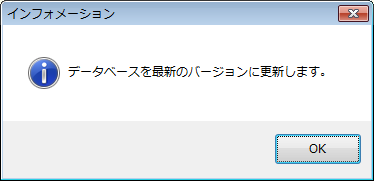
Ver.3.2.0



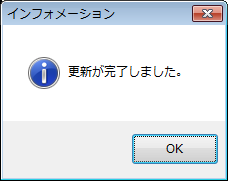
Ver.3.2.0

　・確認後、ユーザIDとパスワードを入力し、ログインします。

　・インフォメーションが表示されるので、「ＯＫ」をクリックします。

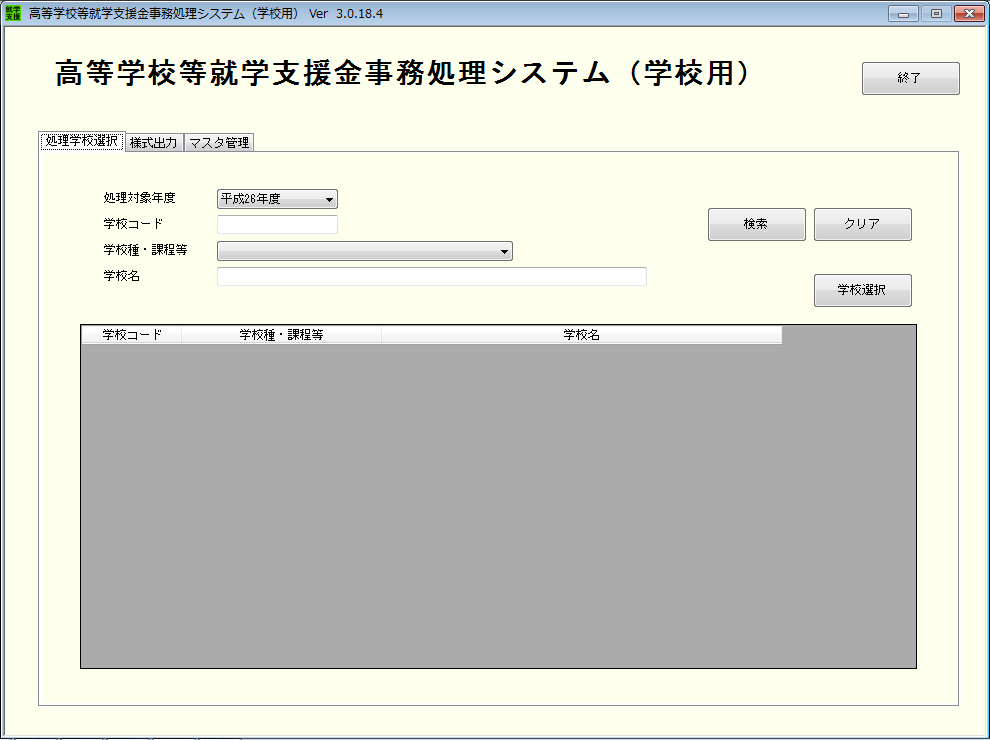


　・インフォメーションが表示されるので、「ＯＫ」をクリックします。



**（確認）**入れ替え前の学校一覧が表示されていることを確認します。

Ver.3.2.0



**入れ替え前の学校一覧が引き継がれていることを確認**

※）マスタ管理も以前の状態と同じか確認します。

以上